

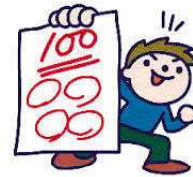
# 定期テストの学習方法について

- 1 テスト2週間前から最低1日、2時間は毎日、定期テストのための家庭学習をする。  
※1週間前からはもっと増やす！
- 2 まず、テスト範囲の教科書をしっかり復習(重要語句を覚え、自主勉強ノートなどに要点を整理)
- 3 ノートやワーク、プリントの復習。
- 4 提出物を仕上げる。(テスト3、4日前には1回目を仕上げ、その後、何度もくり返し見直す)  
※提出物が仕上がる=テスト勉強の完了ではない！ 提出物を仕上げるのは最低限のこと。その後、しっかり本格的なテスト勉強を行うことが大切。つまり、提出物ができていないというのは問題外です。
- 5 234をテスト当日まで何度もくり返す。
  - ①覚えられない語句・事柄を書き出し、整理する。
  - ②わからないところを先生に質問したり、友人に聞く。
  - ③間違った問題、できない問題を集中的に復習。



## 具体的な学習方法

- 1 テストの範囲の教科書をじっくり何度も読む。
- 2 教科書の中の重要部分を自主勉強ノートなどに書き出す。  
※太字、アンダーライン、書き込みをしてある部分、そのほか自分が大切だと思う部分、語句、単語、公式など
- 3 教科のノートを自主勉強ノートなどにもう一度まとめ直す、写す。内容を覚える、理解する。
- 4 ワーク類を最低3回はくり返し解く。(別のノートなどに答えを書くとくり返し解きやすい)  
(国語の学習、数学演習、社会テストブック、探究の理科、英語ワーク、技家ノート、保体ノートなど)



1回目:何も見ずに問題を解く→自己採点する→間違った問題に印を付ける→答え直しをする  
2回目:1回目と同様。前回間違っで印がついている問題が、2回目でいくつできるかが勝負！  
※2回目でも間違ったら、2つ目の印を付ける。  
※自分ではわからない問題に当たったら、先生や友達に理解できるまで聞く。  
3回目以降:1・2回目を何度もくり返す。印がついて居る問題の問題文を見ただけで、答えがパツと頭に思い浮かぶくらいになったら終了。

アドバイス1:1回目の作業をどれだけ丁寧にできるかが成功のかぎをにぎります。また1回目が一番しんどいです。「わからん、めんどい、だるい、やーめた。」とよくなる1回目。しんどいけれど、覚悟を決めて、がまんしてがんばる！学力向上に近道なし、「めんどくさいことをがまんしてどれだけ丁寧にできるか」です！

アドバイス2:「答えを丸写し、全部○つけて、提出する」絶対にダメ！  
1回でもやるとくせになる！自分の学力の向上の可能性を自分で0にしまいます。

- 5 授業で利用したプリント、小テスト、テスト前に復習。(まずはプリントそろってるかな?)

そして…

テスト前も大切ですが、実はテストが終わってからがとっても大切！

- 1 テストが返ってきたら、間違った所をしっかり復習。何で間違ったかしっかり確認する。  
(覚えてなかった、わかってなかった、解き方を知らなかった…。自分で解決できない場合は先生に質問し必ず解決)
- 2 テスト問題、答案用紙、解答をきちんと整理して保管しておき、実力テストや基礎学力テスト前に復習する。